

向洋新町地区社協・自主防災連合会



防災フェア

令和5年10月9日(月) 9時30分より、向洋新町小学校グラウンド及び体育館にて防災フェアを開催しました。

はしご車による救出訓練や、地震体験車で震度6弱を体験するなど、大規模なイベントで、450名の親子が参加しました。

開会式の様子



はしご車による救出訓練



地震体験車



AEDの使い方の説明を受けています。



119番通報の練習



消火器訓練



前日に降った雨も当日は上がり、過ごしやすい天気の中開催されました。

はしご車の救出訓練では、1階校舎から出火し、4階の逃げ遅れた人達を、はしご車を使って救出しました。その際、地上30メートルの高さの搭乗体験も行いました。

地上から見上げていた参加者からは、あまりの高さに驚きの歓声があがっていました。

はしご車による救出訓練の後は、町別に4班に分かれて、地震体験、消化訓練、119番通報訓練、LEDの扱い方について、それぞれ順番に体験しました。

一番人気は、地震体験車で、これまで体験したことのない震度6弱の地震を体感しました。子どもたちからは、『怖かったけど、楽しかった。』との感想が多かったです。

119番通報訓練では、参加者が各自で救急場面を想定したうえで、落ち着いて正確に内容を伝えられるよう、電話をかける練習をしました。

また、消防士さんが説明するLEDの使い方にも、しっかりと耳を傾け、聞いていました。

こうして、大規模な向洋新町地区の消防フェアは、早くから準備を始め、広島南消防署青崎出張所及び青崎消防団員の協力のもと、無事終えることができました。

また、家族ぐるみで参加いただき、参加者同士の交流も深めることができ、自助、公助の意識の醸成にもつながり、大変有意義なイベントとなりました。

みなさん おつかれさまでした。